

# かしこく快適に～省エネに取り組む工夫～

省エネは、毎日続けることが大切です。色々な取り組みを組み合わせて、電気代を節約しながら快適に過ごすことができます。

## 冷蔵庫

冷蔵室はものを  
つめすぎない

※食品をつめこむと、冷氣の流れが  
さまたげられ、冷えが悪くなる



年間CO<sub>2</sub>削減量  
**21kg**

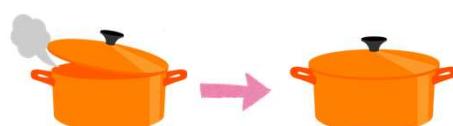


1年間で電気代が  
**1,360円おトク**

### あわせて取り組んでみよう



開け閉めの回数を少なくする  
開けている時間を短くする



熱い物は冷ましてから保存する



れいとう  
**冷凍室**  
すき間なくつめる

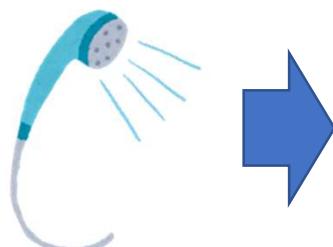
✓ 冷氣を逃がさないようにする

✓ 庫内の温度が上がり、冷やすのに  
余分なエネルギーを消費する

✓ 凍った食品が保冷剤の働き  
をして、おたがい冷やし合う

## お風呂

シャワーを流しっぱなし  
にしない

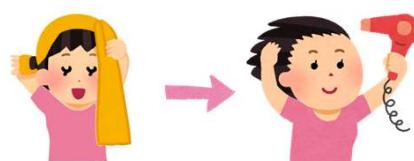
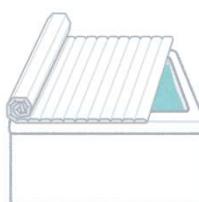


年間CO<sub>2</sub>削減量  
**29kg**



1年間でガス代が  
**2,300円おトク**

### あわせて取り組んでみよう



お風呂は冷めないうちに入る

お風呂のふたは閉める

お風呂上りのドライヤーは、  
タオルでよくふいてから使う

✓ 家族で続けて入ることで、  
お湯を沸かしなおす回数が  
減る

✓ お湯の温度が下がり  
にくくなる

✓ 短時間でも、たくさんの  
エネルギーを使う

## エアコン

夏

暖房時の設定を  
27°Cから28°Cにする



年間CO<sub>2</sub>削減量  
**15kg**

1年間で電気代が  
**820円おトク**

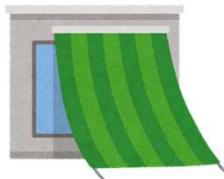


あわせて取り組んでみよう



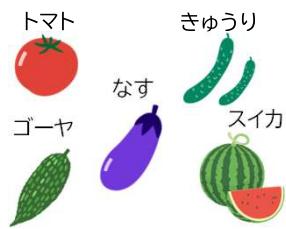
扇風機やサーキュレーター  
を使用する

- ✓ 風で体感温度が下がり、涼しく感じる



窓にグリーンカーテンや  
日よけを設置する

- ✓ 窓からの熱を部屋の中に  
入れない



夏の野菜・果物、かき氷を食べて  
体の中からクールダウン

- ✓ 野菜や果物の中には体を冷やす  
効果があるものがある

## エアコン

冬

暖房時の設定を  
21°Cから20°Cにする



年間CO<sub>2</sub>削減量  
**26kg**

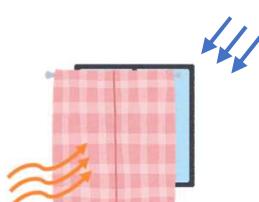


あわせて取り組んでみよう



扇風機やサーキュレーター  
を使用する

- ✓ 天井近くにたまつた暖かい  
空気をかき混ぜて足元まで  
温める



厚手のカーテンを使用する

- ✓ 暖かい空気を部屋の外に  
にがさない
- ✓ 外の寒い空気を部屋の中  
に入れない



ひざかけを使う・暖かい服装をする  
温かい食べ物を食べる



- ✓ より薄く、軽く、暖かい素材の  
下着やくつしたで体を温める
- ✓ 鍋料理は、部屋と体を温める  
ことができる